

PL-DK200

取扱説明書

PL-DK200 (CD-ROMドライブユニット) は(株)デジタル製パネルコンピュータ (以下PLと称します) 用のCD-ROMドライブユニットです。PL-DK200はシステム開発時にプログラムをHDD等へインストールすることを目的としたものであり、開発環境以外での動作保証は致しかねます。

対応機種：PL-5700/PL-6700/PL-5900/PL-5910/PL-X900/PL-X920シリーズ

下記のほか、本書に記載の商品名は、各社の商標・登録商標です。

Pro-face：(株)デジタル

MS-DOS：米国Microsoft社



警告 安全に関する使用上の注意

- ・ PLへの取り付け時は感電の危険性がありますので、PLに電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- ・ PL-DK200は改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- ・ PL-DK200を取り付ける際には、本書の「2.取り付け」をよく読んで、正しく取り付けてください。

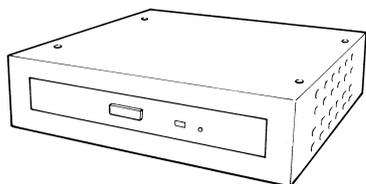
故障しないために

- ・ PL-DK200は精密機器ですので、衝撃を与えないでください。
- ・ PL-DK200に水や液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- ・ 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 腐食性ガスの発生する環境では保管および使用しないでください。
- ・ ファイル破損を防ぐため、必ず正しい手順でOSを終了してからPLの電源を切るようにしてください。

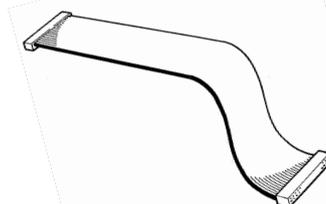
梱包内容

梱包箱には、以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

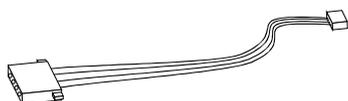
PL-DK200本体



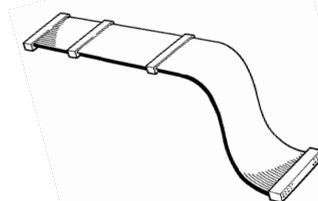
PL-5900/PL-5910/PL-X900/
PL-X920シリーズ用ケーブル
1本



PL-5700/PL-6700シリーズ用
DC電源ケーブル
1本



PL-5700/PL-6700シリーズ用
ケーブル
1本



フロッピーディスク
1枚¹

取扱説明書(本書)
1冊

品質や梱包などには出荷に際し、万全を期しておりますが、万一破損や欠品、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

1 ハードウェア仕様

性能仕様

ランダムアクセス時間	140ms 平均
データ転送速度	16.7Mバイト/sec(最大値)
ディスク回転速度	4,280 rpm (typ)
インターフェイス	IDE (ATAPI) ²
消費電流	起動時 0.9A(typ)
	ランダムアクセス時平均 0.8A(typ)
	待機時 0.5A(typ)

1 付属のフロッピーディスクに納められているデバイスドライバ等のプログラムに関する説明、使用方法については、README ファイルを参照してください。

2 接続ケーブルは、PL-DK200 専用です。添付のケーブル以外で接続することはできません。

環境仕様

使用周囲温度	5 ~ 35
保存周囲温度	10 ~ +60
周囲湿度	10 ~ 80%RH(結露のないこと)
耐振動性	動作時 0.3G(10 ~ 25Hz)
耐衝撃性	非動作時 60G

2 取り付け

PL-DK200は取り付けるPLのシリーズにより取り付け方法が異なります。ご使用になるPLのシリーズに該当する取り付け方法を参照して取り付けを行ってください。

警告

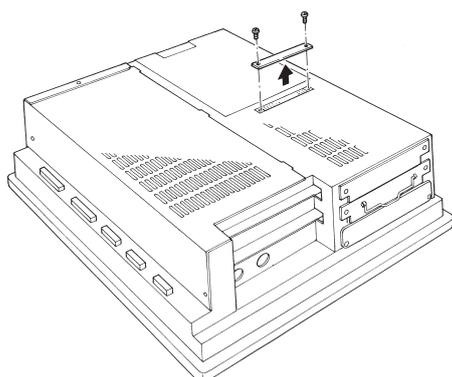
感電の恐れがありますので、必ずPLの電源を切ってから作業を行ってください。



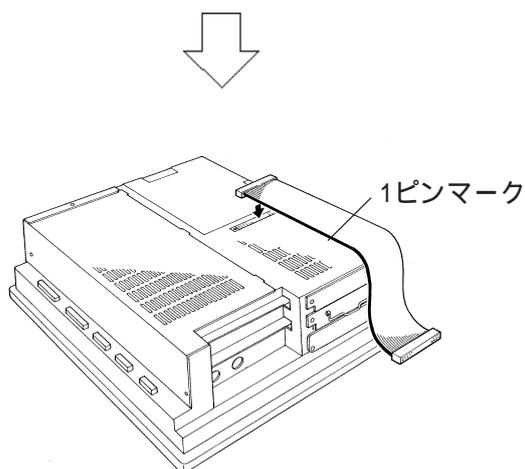
- ・ PL-6700シリーズとPL-X900シリーズでCD-ROMドライブユニットを使用する際は、システム情報の"INTEGRATED PERIPHERALS"で「IDE Primary Master PIO」および「IDE Primary Slave PIO」の設定を[Mode 2]に設定してください。なお、PL-X900シリーズを使用する場合は「IDE Primary Master UDMA」および「IDE Primary Slave UDMA」の設定を[Disabled]にしてください。参照 各PLシリーズのユーザズマニュアル 第5章 システムのセットアップ

PL-5900/PL-5910/PL-X900/PL-X920シリーズの場合

- (a) PL-5900/PL-5910/PL-X900(2スロット)/PL-X920(2スロット)シリーズの場合

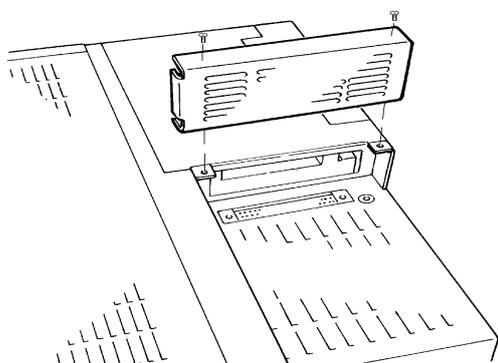


IDE I/Fカバーのネジ(2カ所)を外し、IDE I/Fカバーを取り外します。

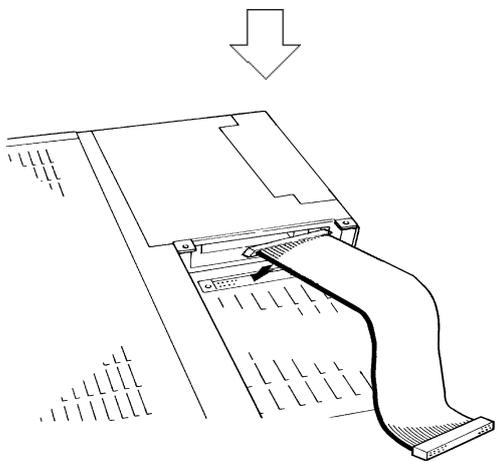


PL-5900/PL-5910/PL-X900/PL-X920シリーズ用ケーブルでPL-DK200とPLを接続します。

(b) PL-X900(4スロット)/PL-X920(4スロット)シリーズの場合



IDE I/Fカバーのネジ(2カ所)を外し、IDE I/Fカバーを取り外します。



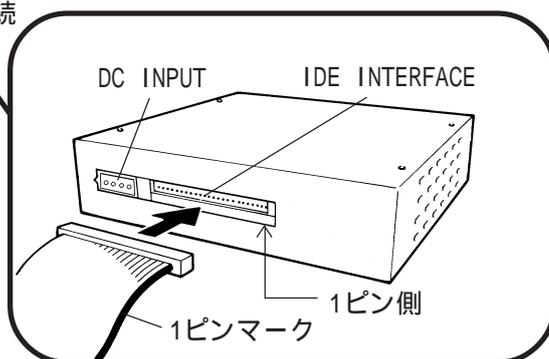
PL-5900/PL-5910/PL-X900/PL-X920シリーズ用ケーブルでPL-DK200とPLを接続します。

重要 ・ ケーブルがコネクタに正しく接続されていることを確認の上、電源を投入してください。

CD-ROMドライブに接続

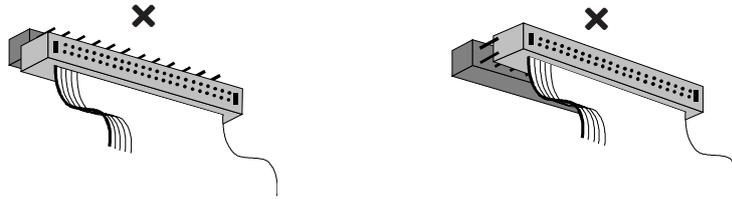


・ PL-5900/PL-5910/PL-X900/PL-X920シリーズで使用される場合は、DC電源ケーブルを接続する必要はありません。



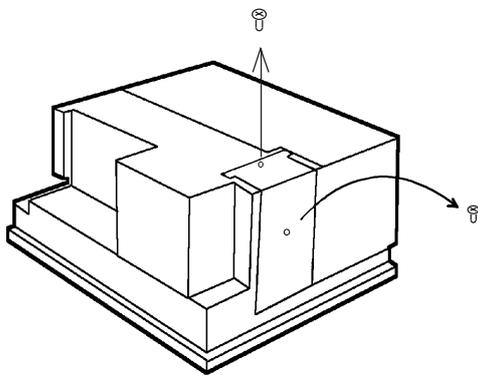
 注意

ケーブルはコネクタに正しく接続してください。下図のようにずれて接続すると機器破損につながります。正しく接続されていることを確認の上、電源を投入してください。

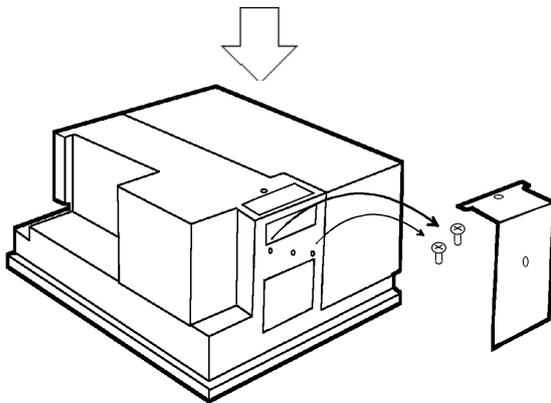


PL-6700シリーズの場合

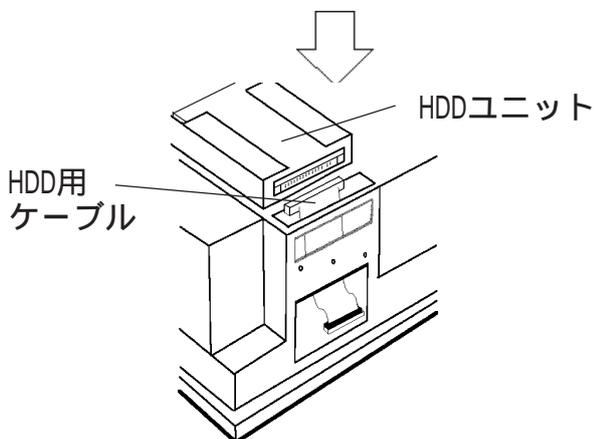
ここでは、PL-6700シリーズ用HDDユニットがすでに取り付けられているものとして説明します。



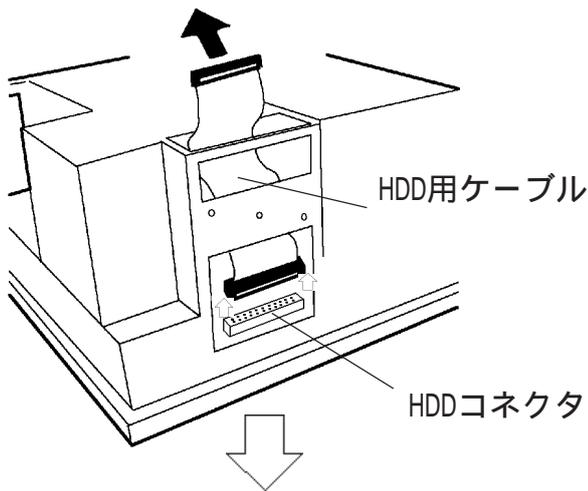
HDDカバーのネジ(2ヶ所)を取り外します。



HDDカバーを取り外し、HDD固定ネジ(2ヶ所)を外します。

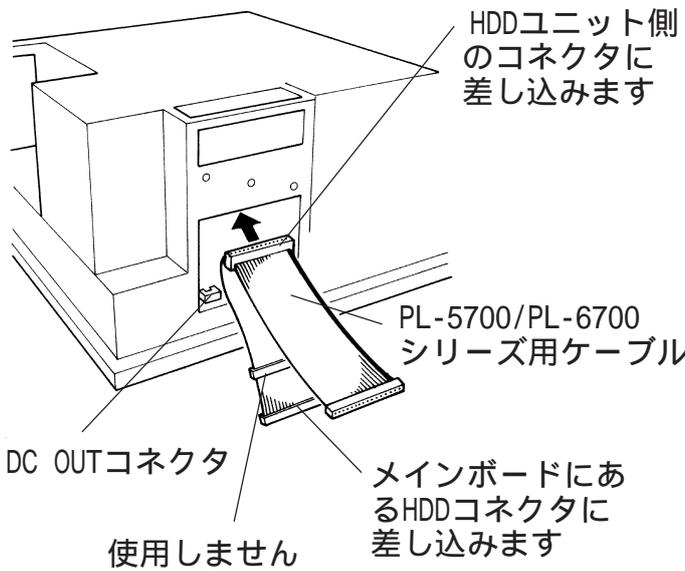


HDD用ケーブルからHDDユニットを取り外します。



メインボードにあるHDDコネクタからHDD用ケーブルを外します。

PL-5700/PL-6700シリーズ用ケーブルを図のように挿入します。



⚠ 注意

ハードディスクユニットの接続方法を誤ると機器破損につながります。接続にはご注意ください。

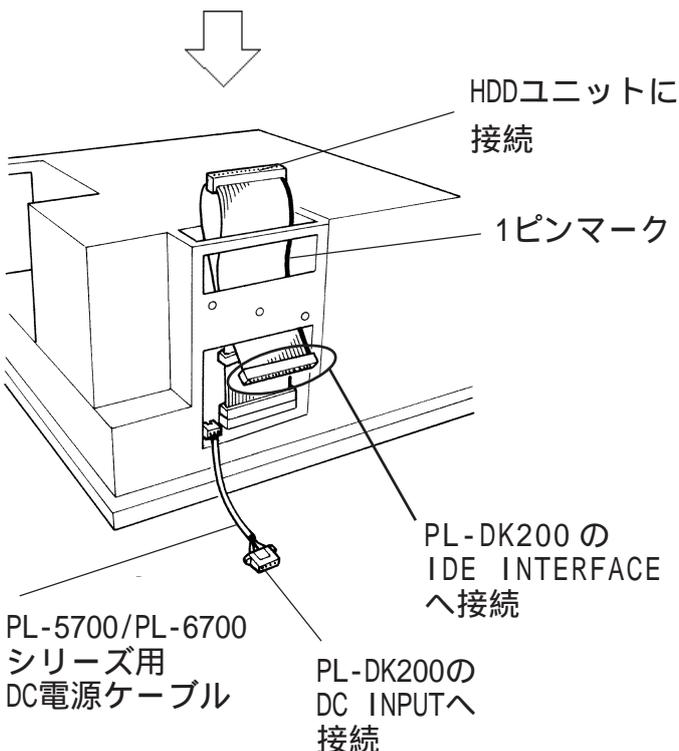
<HDD ユニットコネクタ正面図>
誤挿入防止ピン(ピンがない部分)

この部分にケーブルを差し込む この4本は使用しない

HDD用ケーブルのメインボードコネクタが浮き上がらないようにしてください。機器の破損につながります。

×

×



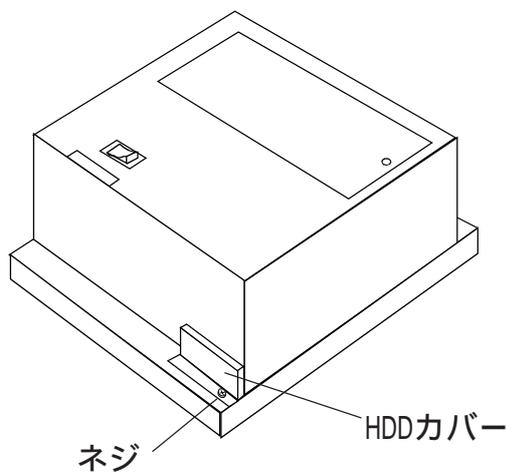
PL-DK200付属のDC電源ケーブルをDC OUTコネクタに差し込みます。

重要 ・ PL-5700/PL-6700シリーズ用ケーブルの1ピンマーク側をPL-DK200のIDE INTERFACEの1ピンに接続してください。

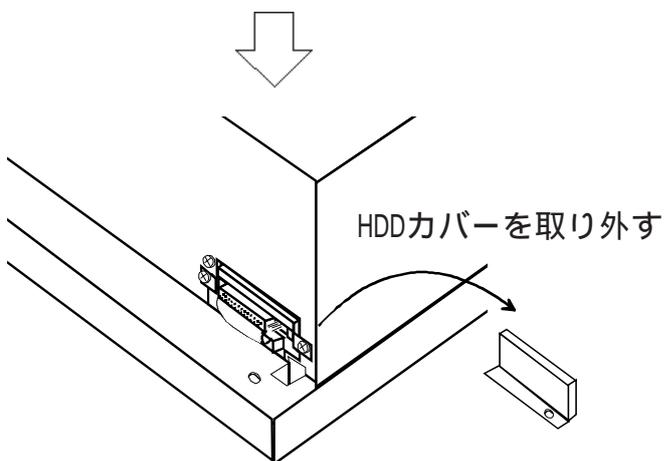
HDDユニットをケーブルに接続し本体に固定します。

PL-5700シリーズの場合

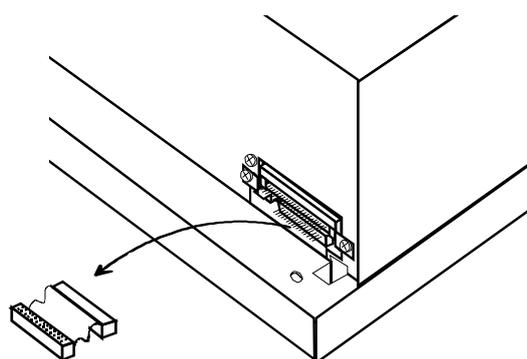
ここでは、PL-5700シリーズ用HDDユニットがすでに取り付けられているものとして説明します。

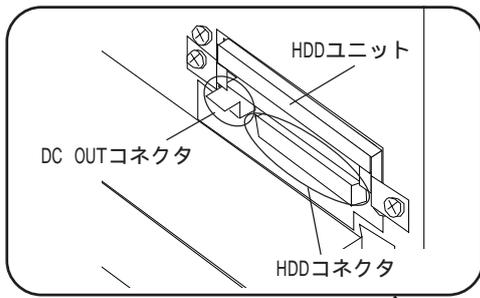


PL側面のネジ1カ所を外し、HDDカバーを取り外します。図はPL-5700T1(3スロットタイプ)です。

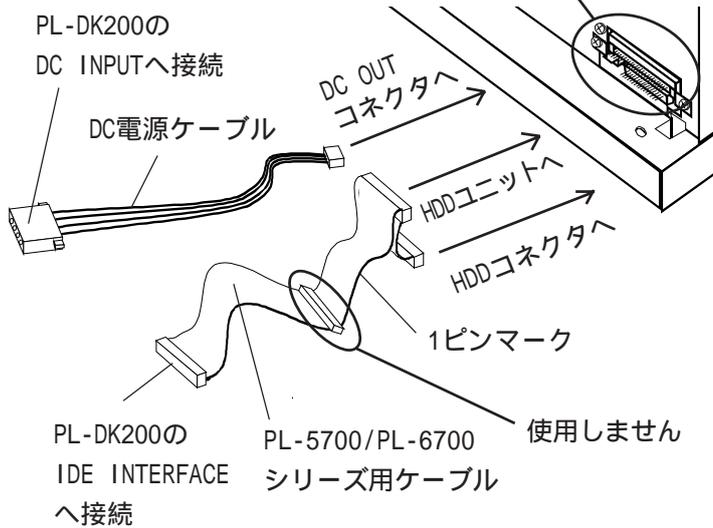


HDDユニットの接続ケーブルを抜きます。



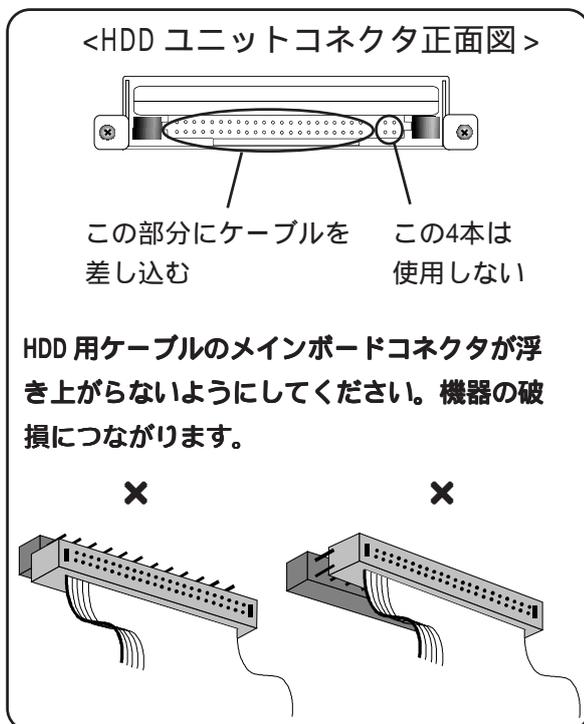


付属のDC電源ケーブルをDC OUTコネクタに差し込みます。PL-5700/PL-6700シリーズ用ケーブルをHDDコネクタとHDDユニットのコネクタに差し込みます。



HDDユニットのコネクタへは、ピンの位置に注意して左図のように正しく差し込んでください。

差し込んだとき、向かって右側のピン4本が残る状態になります。



重要 ・ 誤った接続で電源を投入すると、機器の破損の恐れがあります。

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害およびその他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒 559-0031

大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL : (06) 6613-1101 (代)

FAX : (06) 6613-5888

URL : <http://www.proface.co.jp/>